



協会だより

Kariya International Friendship Association

第42号

発行日
2025年4月1日

刈谷市代表団ミササガ訪問



5年ぶりの市民派遣



ミササガ派遣市民団10人が行ってきました!

左上: 刈谷市代表団とMFA (ミササガ市友好協会メンバー)、パリッシュ市長を囲んで
左下: ナイアガラ滝にてひとときの観光 右: ミササガ派遣市民団、ミササガ市カリヤパークにて

外国人市民が漫才に挑戦!



多文化交流フェスタin 刈谷2024 「国際漫才かりわんグランプリ」にて、フランボネのお二人を囲んで

刈谷市国際交流協会 (KIFA)

2024年度 事業報告

総会（4月20日）

会長が鈴木豊氏から鈴木文三郎氏に交代しました。
総会後には榎田勝利氏（愛知淑徳大学名誉教授）による、「私ができることは何か？」を考えることが国際活動の第一歩～国際交流・国際協力・多文化共生とボランティアと題した講演会を開催しました。

英語俳句交流会（4月6日）

P7

姉妹都市ミササガ市の市制施行50周年記念行事の中で、姉妹都市交流についての俳句を作るプロジェクトがあり、詩人のアナ・インさんがミササガ市から来訪して刈谷市民とともに英語俳句を詠みました。

刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」（6月23日～8月25日）

P8

刈谷市に住む、日本語がほとんどわからない外国人住民を対象に対話型日本語教室を行いました。（毎週日曜日 全9回）

市民派遣（7月26日～8月2日）

P4.5

姉妹都市ミササガ市（カナダ・オンタリオ州）へ市民団10人を派遣、市内見学など公式行事のほか、ホームステイで現地の生活を体験しました。

チェコからの贈り物～Music for you～（7月31日）

P7

チェコからクラシックギタリスト3人を迎え、昼・夜の2回の演奏会を開催しました。

やさしい日本語漫才講座（8月4日・10月6日）

P11

漫才コンビ「フランポネ」を講師に迎え、いろいろな国の参加者21名が漫才の作り方を学び、披露しあいました。

ワールドキッチン

P8

◇マレーシア編（8月24日） ナシカンダールを作ろう

◇日本編（2月8日） 太巻き寿司を作って食べよう

日本人参加者がナシカンダールを習い、外国人参加者が太巻き寿司を習いました。

KIFA外国語教室

◇インドネシア語入門

（10月16日～2月5日の毎週水曜日 全15回）

◇中国語初級

（10月19日～2月15日の毎週土曜日 全15回）

多文化交流フェスタin 刈谷（10月27日）

P10

刈谷市および近隣に住む外国人市民と日本人市民が文化紹介や民族衣装ファッションショーなどを楽しみ交流しました。



▲新会長 鈴木文三郎氏



▲姉妹都市間の友好を日本語と英語で俳句に詠みました



▲チェコのギタリストによる演奏会



▲多様性のおもしろさを漫才にして発表しました

ストリートホッケー体験交流会（11月10日） P11

東海日本カナダ協会（TJCS）の皆さんとミササガパークでストリートホッケーを楽しみました。

生活日本語教室（1月12日～2月16日） P9

刈谷市で生活する外国人住民を対象に、災害、ごみ、救急、医療に関する日本語を学ぶ対話型日本語教室を行いました。（毎週日曜日 全6回）

ボランティア支援

◇ボランティア交流会（4月20日）

刈谷市で活動するKIFA親善ボランティア全グループ、はなそう にほんご日本語パートナー、スリーエスのメンバーなどが参加して交流しました。

◇日本語教室ボランティア入門講座（各2回）

前期：7月20日・27日 後期：1月19日・26日

◇ボランティア研修会（1月25日）

講 師：塚本 江美さん（名古屋短期大学准教授）
テーマ：多文化社会のコミュニケーション
～マイクロアグレッションを考える～

◇KIFAV日本語教室（通年）



▲ストリートホッケー体験交流会



▲生活日本語教室 災害時に何を備えておいたらよいか学びました

2025年度 事業計画

◆総会開催（4月19日）

◆諸外国交流事業

- ・地域国際交流団体等による文化交流事業への支援
- ・国際理解講座の開催
- ・諸外国から刈谷市への訪問客受入時の支援・協力

◆市民派遣事業

- ・姉妹都市ミササガ市を友好親善の目的で訪問する市民を対象に、姉妹都市交流事業補助金を交付

◆ミササガ市民団受入事業

- ・姉妹都市ミササガ市からの市民団をホームステイ受入し、両市の友好親善を推進

◆フレンドシップ交流事業

- ・ミササガパークで開催されるカナダ・ミササガフェアへの協力（6月29日）
- ・ストリートホッケー体験交流会の開催

◆多文化共生事業

- ・刈谷初期日本語教室「はなそう にほんご」の開催
- ・食を通して多文化への理解を深める「ワールドキッチン」の開催
- ・多文化交流フェスタの開催（10月26日）
- ・外国人住民との交流事業等の実施
- ・外国人住民を対象とした防災意識の啓発や生活に役立つ情報の提供
- ・多言語による各種生活情報の提供

◆外国語教室開催事業

- ・協会会員を対象とした外国語教室を開催（5月開講）

◆ボランティア支援事業

- ・市民ボランティアによる国際交流・多文化共生推進活動を支援（日本語教室運営・文化交流・国際交流イベント開催など）
- ・各種ボランティア講座の実施や、県内他団体によるボランティア研修会への参加支援

2024年度市民派遣事業

姉妹都市

カナダ・ミササガ市訪問

7月26日から8月2日までの8日間、協会会員から募集した8名と団長、事務局職員による市民団10名が姉妹都市ミササガ市を訪問しました。

滞在中はホームステイを通してホストファミリーとの思い出を刻み、刈谷市の代表としてミササガ市との交流を深めました。



▲ヘイゼルマッキヤリオン
セントラル図書館前



▲ウェルカムパーティーで
ミササガ市副市長と



▲盆踊りで
文化交流



◀日本舞踊を
披露しました

カナダでの日程

- 7月26日(金) 出発式(刈谷市出発)
対面式(ミササガ到着)
- 7月27日(土) ウェルカムパーティー
- 7月28日(日) カリヤパーク、アートギャラリー見学
- 7月29日(月) ナイアガラの滝見学
- 7月30日(火) ミササガ市内見学
さよならパーティー
- 7月31日(水) トロント市内見学
- 8月 1日(木) カナダ出発
- 8月 2日(金) 帰国(刈谷市到着)



▲ナイアガラの滝
これから濡れてきます!



▲ホストと一緒に
保護地域を散策



団長 宮田 孝裕
ホスト
ニールジャ&
ムケシュ・グプタ

団長として参加しました。歓迎・お別れレセプションでの刈谷市の紹介プレゼンや盆踊り、歌の披露など、団員の皆さんは刈谷市民の代表として相応しく、一致団結して楽しみながら拍手喝さいを受け、終わることができました。

今回のメンバー全員が、それぞれのホストファミリーの温かいおもてなしや、カナダの自然、街並みの美しさを肌で感じて、きっとミササガ市、カナダが大好きになったと思います。今回の貴重な体験をもとに、刈谷市の国際交流のリーダーとなっていくだけことを祈ってやみません。
Thanks Guys.



奥村 利孝
ホスト
デイビッド・リー

spring iris field/ bouquet full of fragrance/ breeze blow to your town
春の野のアイリスブーケ届け風

ミササガの日常に触れたくて、ホストと一緒に、近隣の森・池・川・公園・沼地を回り、そこにある自然と、多様な人々が共に生きる暮らしを過ごしました。裏庭では、朝は中国茶を飲み、夜は星を見上げました。また、ミササガの詩人らと出逢う機会も頂きました。

これからの多文化共生への活動の拠り所となりました。旅を支えてくださった方々に心より感謝いたします。英語俳句を添えて。

walking/ path of life/
with wildflowers
野の花とともに住みゆく路歩む



駒村 宜則
ホスト
ラム・クマー

私をホストとして受け入れてくれたラムさんは、2023年、ミササガ市からの市民団として刈谷市を訪問しており、その際、私の家庭はホストとして受け入れました。今回の訪問では約8か月ぶりの再会であり、相互にホストする・される関係となれたことでより深く交流ができたと感じています。ラムさんとは今後も家族ぐるみで連絡をとり、また数年後にお会いする約束をしました。

また、ミササガ市の移民を受け入れる政策や、市民同士がお互いを尊重し、共栄する姿に感銘を受けました。このような貴重な経験を共に体験できたことを皆様に感謝いたします。



丹羽 琴美

（ホスト）
ミリアム・
カンパニョーニ

KIFAVの文化交流ボランティアとして昨年ミササガ市民団におもてなしをした際に関わったミリアムさんが、ホストとして温かく迎え入れてくれました。ミリアムさんはいつも陽気な方で、一緒にプールに行ったり、バーベキューをしたり、大きな公園に犬の散歩に行ったりと、現地の生活を体験させてくれました。楽しい一週間でした！ミササガ市は、“調和”がとれている場所でした。自然とビルも、多様な文化も、全てが混ざり合っています。市民の方も暖かい人ばかりで、刈谷から遠く離れているけど心から安心できる場所でした。全ての人に感謝しています！



山盛 昌子

（ホスト）
ジェニー・チャン

ホストファミリーの皆さんが温かく迎えてくださり、心地良く楽しい一週間を過ごすことができました。ナイアガラ滝やエローラ散策などの感動体験とともに、国際色豊かな料理を楽しむことができて幸せでした。

派遣市民としてミササガ市を訪れ、たくさんの人たちとの触れ合いの中で、多様な文化を認め合い、尊重し合うことの大切さを学ぶことができて本当に良かったです。今回学んだことを活かしながらか人が集う機会を増やしていけば、楽しい人の輪が広がることがイメージできて、とても楽しみになっています。

ありがとうございました。



山田 輝子

（ホスト）
サンディ・ギッター

今回の訪問ではホストをはじめ多くの方々と心温まる交流を持ち、貴重な学びに満ちた充実した時間を過ごしました。ホストファミリーは、まるで本当の家族のようにかわいがってくれました。彼らは以前、市民団の一員として刈谷市を訪問しており、もてなしに感謝を伝える度に「私たちが日本で受けたおもてなしを返しているだけ」と言われ、両市の交流が温かいおもてなしの連鎖を生んでいると実感しました。

また、滞在中、至る所で多様性と多文化共生を肌で感じることができました。持ち帰った学びを活かし、今後も両市の友好を一層深めていきたいです。



▲ 旅も終盤、ホストと市民団で意見交換をしました



▲ さよならパーティーで「また会いたいね！」



松並 朋佳

（ホスト）
ロビン・フリーフィールド・
ハドソン

カナダでは素敵な出会いの連続でした。パーティーでの「郡上踊り」や「ともだちになるために」の歌唱で市民団士の心の繋がりを感じました。ホストファミリーのハドソン夫妻との交流もかけがえのない思い出です。自由時間はマーケットや湖の綺麗な地区に連れて行っていただき、私が遊ぶプランを考えてくれたことに感激しました。短期間でしたが、大好きな2人との別れは感極まるものがありました。言葉の壁がありながらも気遣い温かく愛をもって迎え入れてくれたことに感謝しています。一期一会。この出会いを大切に、2人と再会できることを楽しみにしています。



飯海 壮史

（ホスト）
キャロル・シェリー

カナダでの一週間は本当に短いものでしたが、毎日が充実した貴重な時間でした。

私のホストファミリーは家族仲良く笑顔が絶えない家庭であり、私をすぐに家族の一員として受け入れてくれ、毎朝ハグから始まる素敵な日々をカナダではすごしていました。

生活の中では、日本の政治や直面している高齢化社会について、またカナダと日本の異なる点について沢山の話をし、お互いの国について詳しく知ることもできました。

優しく料理が上手な夫のジムさんと、とても陽気で愛に溢れる妻のキャロルさんと一緒に暮らした時間は、忘れられない思い出となっています。



服部 達彰

（ホスト）
ケリー・モガール

私のホストは、スペシャルニーズの40歳の息子さんと3人暮らしのモガール夫妻でした。モガールさんの自宅は、ミササガ市郊外の閑静な住宅街にありました。和子さんには、車で90km離れた街まで昼食を食べに行ったり、オンタリオ湖畔へ散歩に連れていかれてもらいました。ケリーさんとは、英語でお互いのこれまでの人生、仕事に対する考えや家族への思いなど、多くのことを話しました。

また、ミササガ市の方々とともに交流し、たくさん英語で話す機会があり、本当に英語を学んできてよかったと実感する時間を過ごせました。出逢えた全ての方に感謝します。



刈谷市代表団が ミササガ市を訪問しました

6月30日～7月5日の日程で、稲垣武市長、鈴木正人市議会議員、鈴木文三郎KIFA会長、随員職員の4人による刈谷市代表団がミササガ市を訪問しました。

一行は滞在中、カナダデーを祝うイベントや市制施行50周年を祝うイベントなどに参加し、市内にある日系企業を訪問しました。

また、6月に新市長に就任したばかりのパリッシュ市長と初対面し、今後も両市間の交流の充実を図っていくことを語り合いました。



両市長、
初対面！

▲ 市内中心部でおこなわれた
カナダデーパレードに
参加しました

▶ カナダ建国を祝う、
カナダデーイベントでの
スピーチ



◀ 市内にある
日系企業を
訪問しました

ミササガ市でのスケジュール

- 6月30日(日) 刈谷市出発・ミササガ市到着
- 7月 1日(月) カナダデーイベント参加
- 7月 2日(火) ミササガ市友好協会(MFA)主催
行事参加
- 7月 3日(水) 在トロント日本国総領事訪問、
市内企業訪問
(デンソーセールスカナダ、
MHIカナダエアロスペース)
ミササガ市制50周年記念・
刈谷市長歓迎レセプション
- 7月 4日(木) ミササガ市出発
- 7月 5日(金) 刈谷市到着



▲ MFAメンバーによる歓迎会



▲ 市制施行50周年を迎えたミササガ市に、
お祝いの言葉を送りました

ミササガ市の新市長

キャロリン・パリッシュさんってどんな人？

中学校教師としてキャリアをスタートしたパリッシュさんは、教育委員会理事、国会議員やミササガ市議会議員を経て、2024年6月にミササガ市長に初当選しました。豊富な政治経験や国際情勢に関する高い知識、行動力があることで知られています。カナダ・トロント生まれ。



英語俳句交流会

開催日 4月6日(土) 10:00~12:00

場 所 国際プラザ

参加者 16人

ミササギ市在住の詩人アナ・インさんが、自身が企画するミササギ市制施行50周年記念イベントの一環で、刈谷との姉妹都市交流をテーマに作品を作るため、4月5日から7日まで刈谷市を訪問しました。刈谷の俳句愛好家と交流したいというアナさんの希望から、刈谷文化協会の俳句・川柳部会メンバーや協会会員のみなさんに参加していただき、英語俳句交流会を実施しました。

ふだん俳句や川柳を詠んでいるみなさんも英語で俳句を作るのは初めてだったので、最初は苦労する様子でしたが、アナさんのアドバイスにより、全員がすばらしい作品を披露しました。



◀ 刈谷の風景写真や思い出の写真を
もとに、英語俳句を
つくりました



▲ 英語俳句の作り方の
説明をするアナさん



▲ 参加者のみなさん



この日に作った英語俳句は、
ミササギ50周年記念プロ
ジェクトの電子ブッ
ク(英語)で読むこ
とができます。



クラシックギター演奏会

チェコからの贈り物

～Music for you～

開催日 7月31日(水)
昼の部:14:00~15:00
夜の部:18:30~19:30



場 所 国際プラザ

参加者 昼の部 29人
夜の部 42人

共 催 NPO一期一会



▲ ギタリストのマルティンさん、
テレザさん、ヤンさん



▲ テレザさんは透き通った歌声も
披露してくれました



▲ 会場にはチェコの民芸品や
絵本などが置かれ、参加者は
手に取って楽しみました



▲ チェコ語での歌を聞いて、
小学生が日本語のタイトルを
言い当ててくれました



▲ 昼の部では全員でチェコの
フォークダンスを踊りました



▲ 美しいギターの音色に聴き入る参加者のみなさん

ワールドキッチン

「食」を通じて各国の文化を体験できる「ワールドキッチン」、今年度は初めて外国人対象の日本編を開催しました。

マレーシア編

マレーシアのナシカンドールを作ろう



開催日 8月24日(土) 10:30~14:00

ご飯にカレーをかけ、野菜、肉、魚など好みの具材をのせて食べるマレーシアの伝統料理ナシカンドール。マレーシア出身の石田ミミさんを講師に迎え、珍しい食材やスパイス、異国の文化に触れてマレーシアに思いを馳せました。



◀参加者の皆さん、石田夫妻を囲んで

現地では右手で食べる人が多いそうです



異国のスパイス



▲スパイスの香りが食欲をそそります

日本編

日本の太巻き寿司を作って食べよう



開催日 2月8日(土) 10:00~13:30

KIFAV文化交流グループのメンバーが講師を務め、来日3日目のアイシン学園海外研修生の皆さんに、日本の食文化を体験してもらいました。それぞれが自分で太巻き寿司を一本作り、お吸い物と一緒に食べました。



◀とても上手にできました！
お手本に見入る研修生の皆さん



▲自分で作ったお寿司を堪能して、皆さんすてきな笑顔です

刈谷初期日本語教室 はなそう にほんご

開催日 6月23日~8月25日(全9回)

毎週日曜日 13:30~15:00

場所 国際プラザ

参加者 学習者25人 日本語パートナー20人



▲教室コーディネーターと教室補助者が教室全体を見ます



▲▼学習者と日本語パートナー



▲ペアを替えて繰り返し自分のことを話します



「はなそう にほんご」は、刈谷市に住む日本語がほとんどわからない外国人住民が、簡単な自己紹介やあいさつなどを話せるようになり、自分が住む地域でコミュニケーションを取れるようになることを目的に開催しています。5年目を迎えるこの教室に今回参加したのは、フィリピン、ブラジル、ベトナム、インド、ネパール、中国の学習者でした。国や家族、料理など自分のことを、学習者と日本語パートナーがお互いに伝え合いました。毎回異なるトピックで対話を繰り返すことで、学習者は様々な言葉や表現を身に付けていきます。残念ながら第10回目は台風で中止になってしまいましたが、第9回までの教室は回を重ねるごとに盛り上がり、参加者全員が交流を楽しみました。



ガリアス メロディ
エルラーノさん

このような機会を与えてくださったKIFAと刈谷市に敬意を表します。刈谷で生活する私たち全員にとって大きな助けになりました。母国を離れるのはつらいことですが、毎週日曜日に教室に来て日本語パートナーや皆さんに会うたびに、私たちは日本で歓迎されているように感じました。日本の助け合いの精神を感じることができ、本当にうれしいです。心から感謝しています。

生活日本語教室

開催日 1月12日～2月16日までの毎週日曜日(全6回)
13:30～15:30

場所 国際プラザ

参加者 学習者26人 日本語サポーター16人

生活日本語教室は、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り、健康かつ安全に生活を送ることができるようになることを目標としています。地域社会の一員として生活している外国人住民が、日本人とともに、命を守ることができるように、また生活の基盤を形成できるように、防災・ごみ分別・119番・医療の4つのテーマを取り上げ、教室を開催しました。この教室の特徴は、専門家から必要な知識と日本語を学ぶことです。難しい日本語も、進行役の教室コーディネーターや教室補助者のサポートがあるので安心です。学習者は、日本語サポーターとの対話活動を通じて、専門家から得た知識や日本語の理解を更に深めることができます。教室には、来日間もない方から、長期にわたって滞在している方まで、たくさんの学習者が参加してくれました。

参加者の声



学習者
ナガハマルイ
チヨコさん

参加してみてとてもよかったです。この教室を本当に気に入りましたし、たくさんのことを学びました。日常生活に役立つ非常に重要な教室です。日本の友達はとても気配りがあって親切です。



日本語サポーター
永島 雅子さん

最初はドキドキ、ガチガチ、緊張でいっぱい。だんだん“わかった!” “できた!” が増えて表情も明るくなって、一緒に喜んで。KIFA が日本語を学んだ楽しい思い出の場所になると嬉しいです。

1/12・19 災害が起こったら？

刈谷市危機管理課
五十嵐 克巳さん



どうやって身を守るの？



自宅から避難所へ行くときのルートを確認しました



1/26 ごみの正しい出し方は？

刈谷市ごみ減量推進課
三浦 雅也さん



いつ、どんなごみを出せばいいの？

ごみの種類と分け方を知ろう



2/2 119番通報について知ろう！

衣浦東部広域連合消防局
刈谷消防署
藤井 太彦さん



119番通報訓練に挑戦しました



心臓マッサージの練習をしました



2/9・16 病院のかかり方って？

看護師
平池 香恵さん



問診票を書いて症状を伝える練習をしました

近くのかかりつけ医を探して医療MAPを作り、披露しました



かりわん K-1 グランプリ



ステージ パフォーマンス



ファッションショー



世界の人たちとつながろう! 話す! 知る! 体験する!

MULTICULTURAL EXCHANGE FESTA IN KARIYA 多文化交流フェスタ in 刈谷 2024

開催日 10月27日(日)

場所 刈谷市民交流センター

多文化交流フェスタは、刈谷市や近隣に住む外国人市民と日本人市民が遊びや文化紹介などを通じてお互いのことを知り合い、交流を深めるイベントです。今回は約800人が参加し、各国の文化を伝え合うことで多くの交流が生まれました。

ホールではバンブーダンスや和太鼓を体験したり、インドネシアダンスに多くの観客が飛び入り参加したりするなど、楽しい時間を過ごしました。

また、国際漫才かりわんグランプリでは、フェスタに先がけて実施した「やさしい日本語漫才講座」を受講した皆さんが、ユーモアたっぷりの漫才を披露してくれました。



やさしい日本語漫才講座 (全2回)

開催日 第1回/8月4日(日) 第2回/10月6日(日)

場所 市民交流センター

講師 国際夫婦漫才コンビ「フランポネ」

マヌー島岡さん、シラさん

参加者 第1回/21人 第2回/18人

吉本興業所属の国際夫婦漫才コンビ「フランポネ」のお二人を講師に迎え、まずは印象的なコンビ名の作り方、漫才の基本「ボケとツッコミ」について学びました。日本語の聞きまちがいや言いまちがい、勘違いしたことをネタにして、唯一無二の国際色豊かなやさしい日本語漫才ができあがり、笑いの絶えない講座となりました。

また、10月27日(日)開催の多文化交流フェスタ in 刈谷 2024で行われた「国際漫才かりわんグランプリ」(漫才コンテスト) にこの即席漫才コンビのうち6組が出場し、フェスタのステージを笑いで盛り上げてくれました。



▲マヌーさんとシラさん



▲第1回講座



▲第2回講座



▲漫才コンテスト/KIFA賞
バンヴさんとジャンさん



▲漫才コンテスト/刈谷ロータリー
クラブ賞 トミマツさんご家族



▲ソピアンさんとシギットさん



▲ルシさんとスチさん



▲マルティンさんとミアさん



▲リティハンさんと大谷さん

ストリートホッケー 体験交流会



開催日 11月10日(日) 10:00~15:00

場所 ミササガパーク 特設会場

共催 東海日本カナダ協会 (TJCS)

参加者 75人

開催直前まで天候が心配された今年のストリートホッケー体験交流会でしたが、当日は穏やかな晴天となり、例年どおりホッケーを楽しむことができました。

午前中は、東海日本カナダ協会の皆さんから、スティックの使い方やパスやシュートなど基本的なプレー方法を教えてもらいました。昼からは日加混合のチームに分かれて試合を行いました。大人も子どもも懸命にボールを追う白熱した試合が行われ、ファインプレーが見られた時には、敵味方関係なく称えあう姿が見られました。



▲一生懸命ボールを追いかける
子どもたち



▲迫力ある大人チームの試合



刈谷市スポーツ推進委員の皆さんが▲
審判を務めてくれました



▲TJCSから賞品を
いただきました

KIFAV文化交流グループ

文化交流グループでは、地域の外国人住民や留学生の皆さんと、日本文化を通じた交流や活動を行っています。また、諸外国の文化に親しむ異文化交流会も開催しています。外国の方たちに文化を伝えることで日本の良さを再認識したり、相手の国についての見識を深めたりと、交流を通じて貴重な体験を楽しんでいます。

2024年度の主な活動

活動日	行事名	内容
6月	日本文化紹介 (七夕)	愛知教育大学留学生の皆さんを迎え、浴衣体験と七夕短冊飾りをおこない、そうめんとゼリーを作って交流しました。
7月	異文化交流会 (ベトナム)	ベトナムの方を講師に招き、ベトナム郷土料理を学び、文化にも触れました。
10月	多文化交流 フェスタ	お抹茶体験と、うちわへの習字体験ブースで参加しました。
11月	柿狩り	愛教大留学生の皆さんと柿狩り体験を行い、柿を試食しながらペアで交流しました。
2月	ワールドキッチン 日本編	協会主催のイベントに講師協力し、アイシン学園海外研修生の皆さんと巻き寿司を作りました。
	日本文化紹介 (着物着付け)	ベトナムの皆さんに着付けを行い、日本の文化を体験してもらいました。
3月	グループ総会	事業報告&会計報告。 次年度運営委員選出&事業計画決め。

定例会

日時

毎月第二金曜日
19:00~21:00

場所

国際プラザ

事業報告や推進事項の検討、新メンバーの紹介をしています。

また、予定している企画に向けて勉強会も実施しています。

ボランティアの声 駒村結衣さん



外国の方へ日本の文化を体験してもらおうと同時に、自分も伝統文化を勉強させてもらっています。着付け等の知識がなくても、勉強会があり、浴衣や振袖の着付けをベテランの方に自分が教わってから外国の方へ教えるので、初心者でも始めやすいです。外国の方との交流も楽しく、母国以外で頑張る留学生と交流すると元気をもらえます。



◀愛教大留学生と浴衣で七夕体験



▲フェスタでは抹茶と習字を紹介



▲愛教大留学生と柿狩り体験

KIFAV日本語支援グループ

KIFAV日本語支援グループでは、刈谷市および近隣市の外国人住民向けの日本語教室を運営しています。教室の運営方法や指導方法、課外活動などについても積極的に意見交換を行っています。

2024年度の主な活動

活動日	行事名	内容
通年	日本語教室 木曜（毎週） 土曜（月3回） 日曜（月3回）	年間を通じて予定通り教室を開くことができました。学習者の人数は80～100人／週になり、活気のある教室が戻ってきました。
2回／年	日本語教室 ボランティア 入門講座	前期、後期の2回開催しました。毎回新たにボランティア登録をしてくれたメンバーが、新しい力となっています。
1回／月	勉強会 第3日曜日開催	日本語の教え方、教室の進め方等、スキルアップのための勉強会を実施しました。
7月	そうめん パーティー	木曜、日曜の2回行い、50人近い学習者が参加して、流しそうめんを体験しました。
10月	多文化交流 フェスタへ出展	学習者とボランティアが協力し、学習者の国紹介を行いました。日本人向けに日本語能力試験の模擬トライを行い、試験の難しさを体験してもらいました。
11月	歴史散歩	刈谷城址、博物館を巡り、学習者に刈谷の歴史を体感してもらいました。
12月	刈谷高校野球部 とのスポーツ交流	30人を超える学習者が参加し、野球の楽しさを肌で感じてもらいました。また、学校内の見学も行いました。
1月	木曜教室 新年会	書初め、福笑い、カルタ等を行い、学習者に日本のお正月の雰囲気を感じてもらいました。



▲日曜教室の様子



▲日本語教室ボランティア入門講座



◀流しそうめんを食べた後は、短冊に書いたお願いごとについて語り合います

多文化交流フェスタでは、日本語で自分の出身国を紹介



▲刈谷高校野球部のみなさんに、野球の基礎から教えてもらいました

Students' Voices



私は2年前に日本へ来ました。日本語の練習をしたいのでKIFAの日本語教室に来了。教室で、先生が熱心に教えてくれて、だんだん日本語の力がついてきました。本当に先生に“ありがとうございます”と言いたいです。



今年、刈谷に引っ越してきました。中級日本語で話せますが、勉強を続けたいと思っていました。刈谷駅のしみんだよりでKIFAについて読んで、来ました。先生たちはやさしいし、授業も楽しいです。ときどき、面白いイベントも行われます。勉強だけでなく、友達も見つけました。



ボランティアの声 古賀さん

私は土曜日の入門（あいうえお）クラスを担当しています。最初は緊張して来る学習者も、彼らの母国語で挨拶すると笑顔になる場合が多いです。町中で手を振ってくれることもあります。せっかく日本に来てくれたので、日常生活レベルの言葉を覚えて、日本のことを好きになって欲しいです。とはいえ、色んな国の方とコミュニケーションを取ることが楽しくて、ボランティアというより自分が楽しんでいます。

KIFAV国際イベントグループ

国際イベントグループでは、日本人と外国人住民が共に参加し交流できるイベントを企画実施しています。交流を通じてお互いをより理解し合い助け合える「多文化共生のまちづくり」を目指しています。

2024年度の主な活動

活動日	行事名	内容
6月	万燈蔵見学会	日本文化に興味のある外国人住民の方と、万燈蔵での万燈製作を見学して、祭りの裏側に触れながら、交流しました。
10月	多文化交流フェスタ	多文化交流フェスタのホールパフォーマンスおよび浴衣体験コーナーの運営スタッフとして参加しました。
12月	クッキングフェスタ	マレーシア、ベトナム、フィリピン、インドネシアの料理を作りながら交流しました。
3月	ミュージックフェスタ	歌やダンスが好きな外国の方たちにステージでパフォーマンスをしてもらいました。



▲多文化交流フェスタではホール司会、進行スタッフとして会場を盛り上げました

ボランティアの声 小田真琴さん



この活動に参加したきっかけは、コロナ禍で当時高校生だった私に母親が勧めてくれたことでした。年齢や国籍、文化が異なる人たちと出会う中で、一人ひとりがそれぞれの個性や価値観を自然に大切にしていると感じました。そんな環境下では等身大の自分であることができ、この活動を通じて親しく支えてくれる友人もできました。多様な人々との交流で自分の世界が広がったと実感しています。この縁はこれからも繋げていきたいです。



▲クッキングフェスタ



インドネシア シスカさん、エルリさん▲
「みんなといっしょに自分の国の料理を作って、うれしかった。他の国の食べ物が気になったので、いろいろ作ってみたいと思いました。」



◀日本 原彩泉さん（写真中央）
「マレーシアの料理はニンニクを思っていたよりもたくさん使ったので香りも良く、見た目にも赤色の食材が多いことからとても鮮やかでした。料理を通じて文化の違いを実体験できてとても楽しかったです。」

相撲を見に行こう

開催日 9月8日(日) 12:00~14:30

場所 刈谷市体育館、刈谷市歴史博物館

参加者 15人

KIFAV日本語教室の学習者さんたちと、相撲見学へ行きました。お弁当を食べながら見る取組は迫力満点で、記念撮影は皆さん少し緊張した表情でした。観戦の後は歴史博物館にも立ち寄り、刈谷の歴史を学び、とても充実した一日になりました。



KIFAV通訳翻訳グループ



KIFAV通訳翻訳グループでは、市内や近隣地域の外国人住民や、諸外国から刈谷を訪問するゲストのために、通訳・翻訳のお手伝いをしています。この地域で長く生活する外国人住民が増え、ベトナム語・タガログ語・インドネシア語など多様な言語への対応ニーズが増えてきています。

今年度は、11月に愛知教育大学留学生の刈谷市歴史博物館見学の同行通訳として2人が活動しました。

ホストファミリーボランティア

協会では、ホストファミリーを募集しています。姉妹都市ミササギ市からの市民団の受け入れ、県内の国際交流団体が行う事業などでホストファミリーが必要な場合など、募集情報を随時提供しています。今年度は、4月に刈谷市を訪れ、英語俳句で交流したミササギ市在住の詩人アナ・インさんをホームステイ受け入れしました。

※このボランティアは家庭ごとの登録制です。



ボランティア募集

KIFA親善ボランティア（通称：KIFAV）では活動内容ごとのグループ（日本語支援、文化交流、国際イベント、通訳翻訳、ホストファミリー）に分かれて精力的な活動を行っています。協会は、地域に根差した活気あるボランティア活動を支援しています。

登録対象

国際交流活動に意欲的で協会会員に登録している人。
(18歳未満は、保護者の承諾が必要です)

登録方法

所定の登録用紙に必要事項を記入のうえ、事務局に提出してください。
(用紙は事務局にあります)

※ボランティアの活動内容について説明しますので、まずは事務局までお問い合わせください。



..... ボランティア研修会

多文化社会のコミュニケーション

～マイクロアグレッションを考える～



塚本 江美先生／地域研究博士。
アメリカ留学中にボランティアや移民へ関心を持つようになる。留学後、地元の国際交流協会で16年勤務。現在、名古屋短期大学准教授。

開催日 1月25日(土) 13:30～15:30

場所 国際プラザ

講師 塚本江美さん (名古屋短期大学 英語コミュニケーション学科准教授)

参加者 25人 (うちゲストスピーカー7人)

今年度のボランティア研修会のテーマは、「マイクロアグレッション」です。英語の「小さな」という言葉と「攻撃」という言葉を組み合わせた造語で、「自覚なき偏見と差別」という意味合いで使われている言葉です。明らかな偏見や差別と違い、無意識の偏見や思い込みが言葉や態度に現れ、誰かを傷つけてしまう「マイクロアグレッション」。

基本的な概念を理解してどう解消していくべきか、多文化社会の中の一つのコミュニケーションスキルとして、前向きに考える講義と、マイクロアグレッションを体験した方々とのグループディスカッションを行いました。熱心に取り組む皆さんの様子が印象的でした。



▲マレーシア人と日本人ご夫婦を交えてのディスカッション



▲たくさんの意見や質問が飛び交いました



▲ゲストの話に耳を傾ける参加者のみなさん

ボランティア交流会

開催日 4月20日(土) 16:00～17:30

場所 国際プラザ

参加者 24人



2024年度の総会・講演会終了後、KIFA親善ボランティア交流会を開催しました。鈴木新会長からの挨拶で始まった会は、各ボランティアグループから活動計画や近況報告を行い、姉妹都市であるカナダミササガ市クイズで盛り上がりました。普段あまり会えない他グループのボランティア同士の親睦を深めながら、情報交換し、今後のより活発なボランティア活動をおこなうための有意義な時間を過ごすことができました。

スリーエス 愛知県国際交流協会 国際交流推進功労者表彰を受賞

外国につながりを持つ児童・生徒に、市内小中学校や地域で日本語支援及び学習支援を行っているボランティア団体・スリーエスが、11月13日(水)に開催された愛知県国際交流協会設立40周年記念式典において、今年度の国際交流推進功労者団体として表彰を受けました。2011年から活動続けるスリーエスは、子どもの支援を通じて地域の多文化共生推進に貢献しています。



▲表彰を受ける代表の平野さん



▲市民館での放課後教室の様子

オリジナルKIFAグッズ

海外の友人や外国の方に刈谷市を紹介する際のプレゼントにオリジナルの記念品はいかがですか？

*国際プラザ、刈谷駅前観光案内所(刈谷市産業振興センター内)で取り扱っています。



Tシャツ(S・M・L・LL)



ハンドタオル



クラブキャップ

エコバッグ
(緑・赤・オレンジ)



万燈祭
バナー



キーホルダー
(七宝メタルレザー)



風呂敷



タンブラー

ミササガ市訪問支援(補助金交付)

姉妹都市交流促進の一環として、市内在住・在勤・在学の市民が、友好親善を主眼としたミササガ市訪問を行う場合、補助金を交付します。(1人につき1万円)

詳細は事務局へお問い合わせいただくか、ホームページ掲載の姉妹都市交流事業補助金交付要綱をご参照ください。



世界の国旗を貸し出します

友好親善を目的とした地域の国際交流活動に対して、諸外国の国旗(掲揚旗、卓上旗)を無料で貸し出します(刈谷市内に限ります)。詳細は事務局へお問い合わせください。



ユニセフ外国コイン募金箱を設置しています

おうちで眠っている不要な外国の硬貨を世界の子どもたちのために役立てませんか？国際プラザに募金箱を設置して、年に1度ユニセフに送付しています。

INFORMATION

刈谷市国際交流協会は会員を募集しています

当協会は会員のみなさまの会費と刈谷市からの補助金で運営されています。会費はさまざまな事業やボランティア活動の支援などに大切にに使わせていただいております。ぜひ、多文化共生のまちづくりにご協力ください。

年会費
(4月～3月)

個人

1,000円

団体

2,000円

法人

一口5,000円（何口でも）

納入方法

事務局窓口（9:00～17:15）で直接、もしくは銀行振込で。

※月曜休館 祝日の場合はその翌日休

2024年度 法人会員一覧

株式会社 アイシン

アイシン開発株式会社

愛知製鋼株式会社

あいち中央農業協同組合 刈谷地区本部

株式会社 浅川信州造園土木

有限会社東造園

株式会社小垣江鉄工所

角文株式会社

株式会社 神真組

カリソー株式会社

刈谷銀行協会

一般社団法人 刈谷青年会議所

刈谷白米株式会社

株式会社弘伸運輸

有限会社興伸製作所

株式会社コーリツ

株式会社近藤組

株式会社近藤造園

佐々木建設株式会社

株式会社 三陽製作所

医療法人至誠会二村医院

城東電機株式会社

株式会社スポーツマネージメント

株式会社タイガーサッシュ製作所

竹内精器株式会社

株式会社だるま

中王食肉株式会社

株式会社デンソー

株式会社豊田自動織機

トヨタ紡織株式会社

日設工業株式会社

白半建設株式会社

株式会社 豊電子工業

(50音順)

KIFA外国語教室を開催します

●ベトナム語初級 ●インドネシア語初級

ネイティブスピーカーによる外国語教室です。言語を学ぶだけでなく異文化への理解も深めましょう。

対象／刈谷市国際交流協会会員

場所／国際プラザ

申込方法／所定の申込用紙に記入し、事務局窓口で直接、Eメール、FAX、郵送で。

*市内施設に設置のチラシの裏面が申込用紙になっております。協会HPからダウンロードもできます。

申込開始／2025年4月1日(火)～

詳細は協会ホームページ、市民だより4月1日号、市内施設に設置のチラシをご覧ください。

刈谷市総人口
152,984人

刈谷市で暮らす外国人
国籍別人口

1位



フィリピン 1,423人

2位



ベトナム 1,364人

3位



中国 804人

4位



ブラジル 790

5位



インドネシア 306

6位



韓国及び朝鮮 298

7位



ネパール 203

8位



ミャンマー 135

9位



スリランカ 106

10位



タイ 92

その他45か国 380

合計
5901人

2025年1月1日現在



LINE 公式アカウント
はじめました! 刈谷市国際交流協会
KARIYA INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

最新情報やイベントなどの様々な情報をお届けします。

方法1

「友だち追加」
右のQRから



方法2

「友だち追加」ID検索から
@kifaline

協会ホームページが
スマホで見やすくなりました!

www.kifanet.com

MOBILE
FRIENDLY



Facebook



ホームページ



事務局 〒448-0842 刈谷市東陽町1-32-2 刈谷市民交流センター2階(国際プラザ内)
9:00～17:15 (国際プラザの開館時間は9:00～21:00) 月曜日休館(祝日の場合はその翌日)
Eメール kokusai@katch.ne.jp ホームページ https://www.kifanet.com/

TEL 0566-62-1209

FAX 0566-21-0030